

第10回(令和3年度第2回) 東京女子医科大学病院医療安全監査 議事要録

日時：2022（令和4）年2月9日（木） 15：00～16：50

場所：Zoom (Host: 東京女子医科大学病院)

出席監査委員：(敬称略)

委員長 遠山 信幸（自治医科大学附属さいたま医療センター 副センター長）

[医療に係る安全管理に関する識見を有する者]

委員 浜田 健一郎（元 NHK 経営委員長、一般社団法人北前船交流拡大機構 理事長）

[医療を受ける者その他の医療従事者以外の者]

委員 本庄 八郎（株式会社伊藤園 代表取締役会長）

[医療を受ける者その他の医療従事者以外の者]

委員 秋山 一弘（秋法律事務所 弁護士・本学常任監事）

[法律に関する識見を有する者]

委員 中村 芳夫（日本経済団体連合会顧問）

[医療を受ける者その他の医療従事者以外の者]

監査内容：

- (1) 前回監査における指摘事項に関する改善点や変更点等について
 - 1) インシデント報告について
 - 2) IC 記録登録率およびアレルギー情報の入力状況について
 - 3) 画像診断報告書の未読率について
 - 4) インフォームドコンセントについて
 - 5) 転倒転落の改善効果について
- (2) その他事項
 - 1) 高難度新規医療技術の認定や実施状況及び課題について
 - 2) 適応外治療（特に薬剤）の認定や実施状況及び課題について
- (3) 前回以降に取り組みされた課題、その他（病院でのアピール点、取り組みなど）

監査委員による講評

- (1) 出張 TeamSTEPPS など医療安全推進部を中心に積極的な活動を行っていることは評価できる。
- (2) 診療部長らのリーダーシップによって、インシデント報告数や画像診断報告書の開封率が増加するなど、数値的にも良い結果につながったと評価できる。
- (3) IC 時の看護師の同席については、ルールで定めたことは必ず実行し、その遵守状況を把握できるように努めていただきたい。そのためにも IC 時の看護師同席率のデータを集めるようお願いしたい。その際にはチェックシートの活用も検討して頂きたい。

- (4) 測定可能病変はデータに基づいて、継続的に PDCA サイクルを回すようお願いしたい。
- (5) エスカレーターへの転倒・転落事故を完全に無くすためには引き続き対策を考えていく必要があるが、その際には他院の対策状況も踏まえて検討して頂きたい。
- (6) コロナ禍で大変な時期に取り組みを進めており、医療安全に対する努力に感謝したい。

—以上—